

委員会の審査報告

9月定例会

=国民宿舎=夜のバイキング料理で増収めざす

9月定例市議会で各委員会に付託された議案は、審査の結果、いずれも原案どおり可決すべきと決定しました。

各委員会での主な内容は次のとおりです。平成21年度一般会計決算は、各常任委員会を単位とした決算特別委員会分科会で審査しました。

なお、請願・陳情の審査結果は12ページに掲載しています。

総務文教委員会

当委員会で審査した案件は、議案1件、請願2件（うち継続審査分1件）及び陳情1件です。

◎平成21年度総社市一般会計歳入歳出決算

問 高梁川の増水時、地区民への連絡体制を聞きたい。

答 成羽川ダムの放流が300tを超えると、地元町内会

の代表と排水機管理操作を頼んでいる方に連絡。日羽の水

位計の状況で酒津、日羽の操

作所に連絡をしている。

問 県立博物館を誘致する会の活動効果はどうか。

答 博物館を誘致する会の予算は毎年減額になっている。

問 公の施設における光通信設備の整備状況を聞きたい。

答 公の施設は43か所で、支所及び出張所・小学校・中学

校は全て、公民館は分館を除いて接続している。幼稚園は

山手・清音のみである。

問 投票率を上げるために投票所の見直しの考えはあるか。

答 以前から、投票所の駐車場がわかりにくい所がある。今後はよく考えて検討する。

産業水道委員会

当委員会で審査した案件は、議案8件、請願1件（継続審査分）です。

◎平成21年度総社市公共下水道事業費特別会計歳入歳出決算

問 当初計画した平成16～21年度の進捗は大変遅れているように思うが、状況はどうか。

答 平成16～21年度まで、市街化調整区域75haを追加す

る拡張認可を受けて、下三輪地区から順次工事を進めている。財政状況等もあり、75haのうち20haということ、進捗率は27%。平成27年度まで事業延伸しており、以前より遅れている。

◎平成21年度総社市国民宿舎事業費特別会計歳入歳出決算

問 事業収入補正で7千万円ほど減っている。食事で改善とか考えられないか。

答 今までは、懷石料理が中

心であったが、宿泊者に対しては、9月1日からバイキング料理をはじめっており、非常に好評を得ている。

◎平成22年度総社市水道事業会計決算

問 上水道の黒字で簡易水道の赤字を補っているのか。

答 上水道は7192万円の黒字であったが、簡易水道は5653万円の赤字。この赤字分は一般会計から繰り出されている。

厚生委員会

当委員会で審査した案件は、議案9件、請願2件（継続審査分）です。

◎平成21年度総社市一般会計歳入歳出決算

問 自治組織や地域への補助金のあり方をどのように考えているか。

答 今後は有効に補助金が活用されるよう検討したい。

問 医療費がかさむ中、集団

健康診査で早めの受診ができる体制をつくるべきだが、検診バスの内容と箇所数を知りたい。

答 集団健康診査（がん検診）は公民館の19分館と保健センターなど二十数か所で実施。平成22年度も浅尾分館など会場数を増やしている。

◎総社市廃棄物の減量及び適正処理等に関する条例の一部改正

問 資源ごみ持ち帰り禁止

健康診査で早めの受診ができる体制をつくるべきだが、検診バスの内容と箇所数を知りたい。

建設消防委員会

当委員会で審査した案件は、議案3件です。

◎平成21年度総社市一般会計歳入歳出決算

問 繰越明許費や流用が多い理由は何か。

答 年度末交付のきめ細かな交付金が繰り越しの理由。流用は、地元調整の遅れなど緊急の場合に認めている。

問 土木担当の要望の達成状況はどうか。

答 市道等の舗装修理等全体で526件の要望に対して、365件を対応している。

◎平成21年度総社市総社駅南地区土地区画整理事業費特別会計歳入歳出決算

問 保留地処分による財源、今後の財源確保についての見通し、考え方はどうか。

答 保留地面積の半分近くを

規定を設ける意義や罰則規定導入に対する考え方はどうか。

答 今回の条例での改正で、禁止命令が可能になる。とりあえず罰則規定は今後段階的に検討したい。

◎平成22年度総社市一般会計補正予算（第2号）

問 老人福祉費の備品購入費の具体的な品目は何か。

答 福祉センター及び介護予防拠点施設へのテレビを地デジ対応にしたい。

売却。中央保育所跡地もめどがついた。補助金が社会資本整備総合交付金に変わり、5年程度は補助率40%の交付金が確保できるものと思う。

◎平成22年度総社市一般会計補正予算（第2号）

問 国の補助で事務費への補助が出なくなった理由は何か。

答 会計検査院の指摘で、事務費の目的外使用が多々見られたための措置である。

新交通システム調査特別委員会

当特別委員会で審査した案件は、議案1件です。

◎平成21年度総社市一般会計補正予算（第2号）

問 システム購入費を、どういう観点から選定したのか。

答 全国で導入したシステムの8割がNTT関係のシステム。全市を網羅したシステム、人口規模からもこのシステム以外にないと考えている。

問 緊急事態時の対応など、保守点検はどう進めるのか。

答 保守通信費等で200万円が毎年かかる。緊急時にも現状のシステムで十分対応可能と聞いている。

一般会計決算審査特別委員会

平成22年度一般会計歳入歳出決算は、各分科会詳細審査の結果を踏まえ、全員一致で認定すべきと決定しました。